

高度な使い方ガイド

バーコードを使った棚卸し

今紙を使って棚卸をしているなら、試しにnancoのバーコード機能を利用してみましょう。バーコードを読み取るだけで、アイテムの入力画面を一瞬で表示でき、作業時間を大幅に短縮できます。

このページの内容

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 01 バーコードの登録 | 03 アプリを利用して棚卸をした結果 |
| 02 バーコードを読み取って、個数入力する | 04 次のステップ |



最新の内容はWebで確認できます
help.nanco.io/manual/06-tanaoroshi

最終更新 2026年5月21日
nanco — クラウド在庫管理アプリ

バーコードの登録

棚卸でバーコード機能を使うためには、事前にアイテムにバーコードを登録します。カメラスキャンで手早く登録できます。



バーコード登録の操作動画

QRコードを読み取ると、Webのページで動画を見られます。

バーコードを読み取って、個数入力する

棚卸の際は、アイテムのバーコードを読み取ると、各アイテムの詳細画面が自動的に表示されます。適切な個数を入力して、次のアイテムに進みましょう。



バーコードスキャンの操作動画

QRコードを読み取ると、Webのページで動画を見られます。

🔍 バーコードがないアイテムの場合

バーコードが無いアイテムの場合、nancoで独自のバーコードを生成できます。例えば、アイテム番号など、他アイテムと重複しない情報から生成するとよいでしょう。作ったバーコードは、印刷して棚に貼り付ければ準備完了です。

詳しい手順はカスタムバーコードを作成・印刷を参照してください。

アプリを利用して棚卸をした結果

普段、60分かけて棚卸を行っていたC社。アプリを利用して棚卸をしたところ、12分で完了。作業時間80%の削減です。

棚卸アプリを使用した結果

	“いつもの”棚卸	棚卸アプリ
作業時間	二人一組で 60分	一人二組で 12分



次のステップ

バーコードを使った棚卸しが完了したら、カスタムバーコードを作成・印刷を学んで、さらに効率的な在庫管理を実現しましょう。

棚卸しの流れ全体は、[棚卸し機能の紹介ページ](#)にまとめています。